

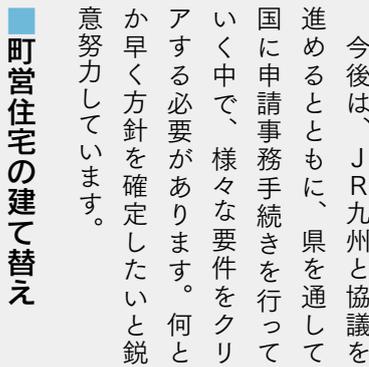


■ 桂川駅周辺整備計画

JR 桂川駅南側の道路整備工事は順調に進捗しています。

また、桂川駅を南側から利用するための駅舎の整備については、昨年の9月議会において「橋上駅」を目指すことを示していましたが、その後、「JR九州の株式上場」という状況の変化もあり、現時点では、別の方法を検討・協議しています。

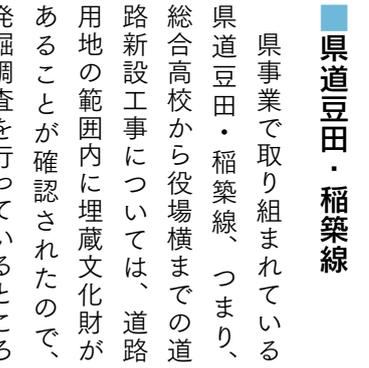
町の方針としては、桂川駅の南北を自由に行き来できる自由通路から、そのまま駅の改札口を利用することができると2階建駅舎を、現在の駅舎部分に整備しようと考えています。



■ 町営住宅の建て替え

今後は、JR九州と協議を進めるとともに、県を通して国に申請事務手続きを行って行く中で、様々な要件をクリアする必要があります。何とか早く方針を確定したいと鋭意努力しています。

二反田地区で計画している町営住宅の建て替えについては、平成28年度に実施設計を行いましたので、平成29年度から2年間にわたって、1棟目6階建て30戸および集会所の建築工事にかかります。完成は平成30年の秋ごろを想定しています。

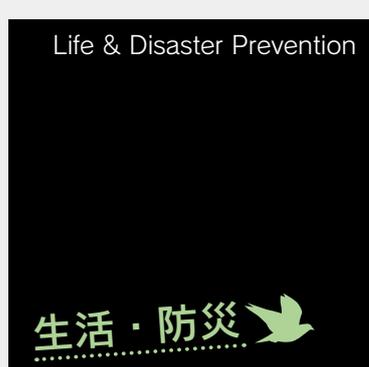


■ 県道豆田・稲築線

県事業で取り組まれていく県道豆田・稲築線、つまり、総合高校から役場横までの道路新設工事については、道路用地の範囲内に埋蔵文化財があることが確認されたので、発掘調査を行っているところです。

また、平成29年度から順次工事に着手することとなりますが、地元選出の県議会議員のご支援をいただき、当初計画の平成33年度末完成予定を前倒しして、平成31年度末完成を目指すことになりました。

本町としても、早期実現のために全力を傾注して取り組んでいきます。



■ 自主防災組織

平成24年度に設立した自主防災組織については、風水害や地震などの自然災害に対する防災、減災対策を強化するために、組織の充実・強化を推進する必要があります。

このため、防災資機材の充実支援に努めるとともに、啓発活動および防災訓練などを行い、安全で安心して暮らせる町づくりを推進していきます。

■ 水道事業

土師浄水場の浄水処理能力を増加させる方策として、新たな薬品沈殿池の設置を検討中ですが、新たな課題などの浮上により、具体策を絞り込